

市（条例） 史跡

六万寺町

楠木正行墓

往生院境内の一画にあります。楠木正行が正平3年(1348)1月5日四條縄手こうのもろなおで高師直と戦って討死したとき正行と交友のあった黙庵もくあんぜん禪師がひそかに遺骸をこの地に運び埋葬したものと伝えられています。江戸時代の初め、関白かんぱく鷹司信房が池島出身の浄泉坊に命じ、戦火に焼かれた往生院を再建させると共に正行の墓も修理させたと伝えられ、高さ120cmの五輪塔です。

昭和49年3月25日指定



市（条例） 史跡

上六万寺町

高塚古墳

六万寺古墳群は9基の古墳が確認されていますが、現存しているのは5基です。本古墳はその1号墳にあたり、現在老人ホームの一画にあります。径約22mを測る円墳です。未調査のため主体部(横穴式石室)や出土遺物は不明ですが、きれいな円錐形をとどめ、よく保存されています。



昭和49年3月25日指定